

ときがわ町 議会だより



No. 78

令和7年7月25日

雀川砂防ダム公園のアジサイ

ときがわ町民憲章

都幾川の清流は、豊かな森林や人々の歴史を育み、水と緑に囲まれた町「ときがわ」を作りました。先人から受け継いだ人と自然のやさしさを未来へ伝えるために、この美しい町に愛着と誇りをもって、私たちはこの憲章を定めます。

- 1 清らかな水と豊かな緑に調和した、快適で安全な町をつくります
- 2 人々が健康で共に支え合う、笑顔と優しさの広がる、温かい町をつくります
- 3 歴史と伝統に学び、新たな文化を創り出す、心豊かな町をつくります
- 4 子どもたちを健やかに育み、夢と希望に満ちた、明るい町をつくります
- 5 勤労に誇りとよろこびを感じる、活気あふれる町をつくります

目次

6月定例会報告	2～3
一般質問（8名）	4～8
議会報告会報告など	9
委員会調査事項	10



ときがわ町町制施行20周年

令和7年
第2回定例会
6月3日～6月6日

条例の一部改正

議案第25号

専決処分の承認（税条例の一部改正）

地方税法等の一部を改正する法律が公布されたことに伴い、早急に税条例の一部を改正する必要があるため専決処分した。

個人住民税の給与所得控除を55万円から65万円に引き上げるほか、所得税の諸控除の見直し等により改正するもの。

複雑化すると感じるが、今後事務を行う上で、非常に複雑で大変になる。

議案第26号

専決処分の承認（国民健康保険税条例の一部改正）

地方税法施行令等の一部

6月定例会は、町長提出議案11件、報告1件を審議し、すべて可決承認されました。
一般質問には8名が登壇し、活発な議論が展開されました。

及び水道技術管理者に関する条例の一部改正

水道事業ごとに置く布設工事監督者及び水道技術管理者に必要な資格要件の見直しのため改正するもの。

当該における影響は、資格要件の範囲が広がり、内部での人事の柔軟性が出る。

補正予算

議案第27号

専決処分の承認（令和6年度浄化槽事業会計補正予算（第5号））

資本的支出の工事請負費で100円、材料費で200円の予算不足により補正する必要があるため。

なぜ100円、200円の少額予算不足なのか。

予備費で対応できなかったのか。

予備費は計上していない。専決処分に対応せざるを得なかった。

議案第34号

一般会計補正予算（第1号）

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1億1,306万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ66億7,267万円とする。

○主な歳出

総合事務組合負担金 1,484万円
交通対策事業 3,702万円
土地改良施設等応急修繕事業 3,000万円

退職者が3名増え、なぜ退職金の関係で予算が増えるのか。退職したのだから。

減るのではないのか。
退職金については、総合事務組合から支払われている。それに対する町からの負担金であるため、退職者が増えれば町から総合事務組合に対する負担金は増額となる。

議案第35号

介護保険特別会計補正予算（第1号）

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ55万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ12億8,256万円とする。

○歳出

介護保険制度改正に伴うシステム改修費 55万円

その他議案等

報告第1号

令和6年度一般会計繰越明許費繰越計算書の報告

7事業に係る繰越計算書について報告。
総額 1億9,979万円

○主な繰越明許費事業

・旧都幾川分署解体工事

小川地区
衛生組合議会報告

令和7年3月28日に第1回臨時会が開催され、管理者提出議案4件全て可決承認された。主な内容は、職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例及び職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例制定
国家公務員に係る「仕事と生活の両立支援のための措置」に準じ、組合職員の各種制度について所要の整備を行うもの。

一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例制定

人事院勧告及び埼玉県人事委員会勧告の内容に準じ、一般職の職員等の給与制度について、社会と公務の変化に応じた整備を行うもの。

令和7年度一般会計補正予算（第1号）

規定の歳出予算の予備費を総務費に199万円及び衛生費に301万円充用するもの。

比企広域市町村圏
組合議会報告

令和7年5月22日に第2回臨時会が開催され、議案7件全て可決承認された。主な内容は、
○監査委員の選任
比企広域市町村圏組合選出の監査委員に滑川町議会議員の内田敏雄氏を選任。

○契約の締結

・高坂分署庁舎新築工事（建物）
（工事場所）
東松山市大字西本宿地内

（契約金額）
3億9,050万円

○財産の取得

・吉見分署及び小川消防署高規格救急自動車の購入（契約金額）
6,155万円

・松山北分署水槽付消防ポンプ自動車の購入（契約金額）
5,490万円

○補正予算

消防特別会計、40万円の追加。

6月定例会

6月定例会

・住民アンケート事業
・物価高支援給付金事業
・防災行政無線（親局・中継局）更新工事
・小学校（3校）屋内運動場照明LED化工事

議案第29号

財産の取得（情報系パソコン等購入）

職員が行政事務に使用するパソコンを購入するもの。
取得総額 2,132万円

別途購入のオフィス製品は、いくら見込んでいるのか。
1,000万円ほど。

不要になった機器の処分方法と料金は。

内部データの消去後、廃棄予定。費用は別途かかる。

議案第30号

財産の取得（食器洗浄機・棚昇降式消毒保管機購入）

学校給食センター内の食器洗浄機及び棚昇降式消毒保管機の老朽化に伴い入れ替えるもの。
取得総額 6,039万円



気化熱冷風機

議案第31号

財産の取得（気化熱冷風機購入）

児童・生徒の熱中症予防対策のため、小中学校屋内運動場に気化熱冷風機を小学校に各1基、中学校に各2基、計7基を購入するもの。
取得金額 767万円

請負業者

武蔵野電設株式会社

契約の方法

一般競争入札

議案第33号

体育センター照明LED化工事請負契約の締結

工事名

体育センター照明LED化工事

工事場所

大字関堀地内

工期

令和8年3月25日まで

請負金額

5,523万円

請負業者

松山電設株式会社

契約の方法

一般競争入札

落札者の実績評価は。

指名参加名簿の電気工事業に登録されているA級またはB級業者を限定し、一般競争入札を実施。入札執行後に入札執行部局による資格審査を行い確認している。



問 小規模校のメリット及びデメリットは。
答 メリットは、生徒一人一人に教職員や支援員の目が届きやすいため、きめ細やかな手厚い指導・支援が出来る。デメリットは、多くのひととの交流が少ないこ

とから、人間関係が固定化しやすいことや、部活動の数が少なく、希望する活動が出来ない。
問 中学校の学年別学級数は。
答 2校とも各学年単学級であり、合計6学級。

問 各中学の部活動数及び部員数は。
答 玉中の部活動数は5つあり、野球部13名、男子バスケ部24名、女子バレー部15名、吹奏楽部23名、女子ソフト部6名（今夏大会後廃部予定）の部員数である。

都幾中の部活動数においても5つあり、野球部17名、ソフトテニス部19名、女子バスケ部17名、陸上部29名、美術部14名の部員数である。
問 統合に向けた検討はされるのか。
答 小規模校のメリットを最大限に生かすため、統廃合について具体的な検討を直ちに行う予定はないが、研究を進めていく。

中学校統合実施に向けた検討及び準備を



教育長 具体的な検討を直ちに行う予定はない

田中紀吉

深谷市が全国自治体で初となる「マイナス入札」（建物解体条件付き入札）を導入した。
本町においても、施設の老朽化、また、今後、公共施設及び学校施設の統廃合に伴う解体、改修及び建替

えが必要な時期を迎える。その時、マイナス入札の実施は、速やかな跡地活用、建物解体費及び職員の事務負担軽減等につながると考

「マイナス入札」は、解体費用が土地の評価額を上回る時、施行するもので、現状では廃止の方針が決定し、売却を予定している施設はない。
問 マイナス入札の導入が、職員の事務負担軽減につな

がるか。
答 解体工事を発注する場合、概ね2年は関係業務に関わることになる。そして、民間ノウハウを取り入れることにもなり、マイナス入札の導入は、解体後の跡地利用等の公共施設の有効活用を促進し、職員の事務負担軽減にも繋がる有効な手段と期待できる。



ときがわ町も「マイナス入札」の実施を

前田 栄



町長 マイナス入札の導入は、有効な手段と期待

町の考えを問う

8議員が一般質問に立つ

全質問事項

前田 栄

1. ときがわ町も「マイナス入札」の実施を

田中 紀吉

1. 中学校統合実施に向けた検討及び準備を

岩田 鑑郎

1. ときがわ町定員適正化計画について
2. 行政区に関する区長アンケートについて

山中 博子

1. 集会施設の今後と地域コミュニティについて

長島 金作

1. 「広報ときがわ」5月号と暫定再任用職員制度について
2. 「広報ときがわ」5月号と、ごみ、資源、分別カレンダーについて

畑 豊

1. 町役場の防火管理、消防設備及び、BCP（業務継続計画）等の取組みについて
2. 事業所（本町役場及び関係団体等）における熱中症対策の取り組み強化について

野原 和夫

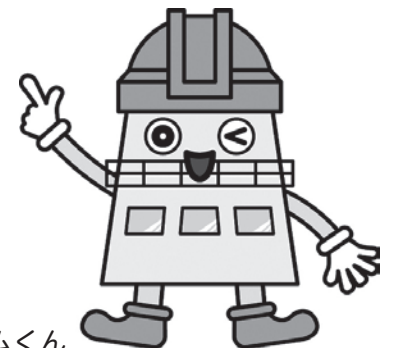
1. 0歳～2歳児の保育料無償化を
2. 人口減少に伴う地域再編について
3. 物価高騰対策について

小島 利枝

1. 女性の健康管理「プレコンケア」の推進を
2. 身近なSDGsの取り組み「住民参画でペットボトルキャップの分別回収を」

一般質問とは

一般質問は、議員が町の行財政全般にわたって、執行部に対し疑問点をただしたり、政策の変更、是正、あるいは新規施策の提案などを行うことです。
ときがわ町議会では、質問は一問一答方式であり、一議員あたり質問、答弁を含めて60分以内の制限があります。
また、質問議員に対して執行部側から質問ができる反問権が認められています。
※各議員のQRコードをスマートフォンやタブレットで読み取ると、一般質問の録画配信をご覧いただけます。



ドームくん

6月定例会の傍聴人数

6月	3日(火)	15名
6月	4日(水)	6名
6月	6日(金)	0名

議会を傍聴しませんか
次回の定例会は
9月2日(火)に開会予定です。

「定員適正化計画」から「定員管理計画」に変更した理由は 岩田 鑑郎



町長 効率的な組織運営と必要な職員数を管理するため

問 最少人事管理のため、様々な教育を行っていると思うが、誰がどのような教育を行っているか。

答 能力向上研修と階層別研修を行っている。能力向上研修は総務課が企画立案し実施、階層別研修は彩の

国さいたま人づくり広域連合が企画立案し、それに参加している。

問 事務分掌は誰が作成するのか。

答 課単位では総務課が起草し、町長が決定する。

問 会計年度任用職員はど

のような基準で採用するか。また、現在何名いるか。

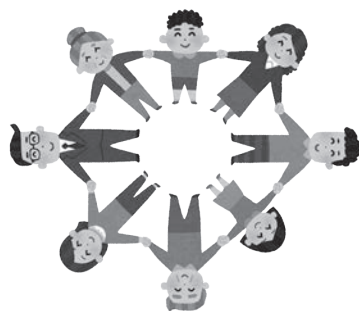
答 地方公務員法第15条に定めている基準で採用試験を実施している。令和7年4月1日現在で111名を任用。

問 問題点は何か。

答 地区住民の高齢化が大きな問題であるとの回答が多数あった。

問 区長業務の軽減策は。

答 提出書類の電子化を可能とした。区長会議の回数を減らし、区長発送を月に1回とした。また、区長が相談できる集落支援員を今年度から委嘱した。



集会所（一ト市コミュニティセンター）

集会施設の今後は

山中 博子



町長 公共施設個別施設計画の方針も鑑み、地域と協議を行い、施設の集約も含め検討していく

問 平成30年度と令和元年度の集会施設の平均利用回数と最少利用回数は。

答 平成30年度平均55回、最少2回。令和元年度平均57回、最少4回。数年調査していないので今年度調査する。

問 集会施設の集約化、移管の進捗状況は。

答 進んでいないのが現状。建替え基準はあるのか。

問 現状を確認する。

答 賢く収縮するまちづくりを実施している岡山県美咲町の施策を町長はどう考

えるか。

答 美咲町のことは詳しくわからないが、トップダウンとボトムアップ両方考えながら進めたい。

問 今後の地域コミュニティの強化策は。

答 行政区が必要とするも

のを聞き取り、支援する。

問 今の区長会を見て、行政が地域コミュニティから一番遠ざかっていると考え、町長の考えは。

答 以前は区長間のコミュニケーションがしつかりしていたが、コロナ以降区長間のコミュニケーションがない。現在は社協と連携をとり積極的に動いている。集会所を使ったコミュニケーション作りに協力を願う。

「広報ときがわ」5月号と、ごみ、資源、分別カレンダーについて 長島 金作



町長 違法な行為を行わないように警告するための掲載である

問 「野外でのゴミ焼却は、5年以下の懲役若しくは1千万円以下の罰金、又はこの両方の罰則を受けることがあります。」と記載されており、高圧的かつ厳しい印象を受けたが、町の考えは。

答 取り締まりを行う立場である警察の視点から禁止されていることを述べたための表現であり、違法な行為を行わないように警告する趣旨となっている。その一方でごみ・資源分別カレンダーについては、ゴミ処

理が適正に行われるように具体的かつ分かりやすく丁寧に処理方法を記載している。ご理解をいただきたい。

問 町に協力している町民に対して焼却について協力要請する姿勢が全く感じられない。行政が責任逃れ

のような自己保身のため高圧的なお知らせをするのは行き過ぎだと思うが、町の考えは。

答 法律にのっとって記載している。小川警察署から近年火災発生の原因の一つが焚火野焼きであったとのことで具体的に法律の内容を明記した。広報に掲載した記事とごみ・資源分別カレンダーの記事は意味合いが違う。



と暫定再任用職員制度についても質問した。



町役場の防火管理及びBCP（業務継続計画）等の取り組みについて 畑 豊



町長 本町の業務継続計画を地震以外の災害にも必要に応じた見直しをして計画内容の変更を行う

問 県内で今年5月6日午後11時20分頃、白岡市役所本庁舎から火災が発生して1階の税務課・市民課・会計課部分が焼失した。この影響により住民情報の基幹系システムが使用できない状態になり、転入・転出、

マイナンバーなどに関する事務処理ができなくなった。このため、本町の本庁舎等の防火管理等の体制・現状、BCP（業務継続計画）及び本町の庁舎内システム、サーバー、ネットワークと自家発電設備設置状

況等について伺う。

答 本町の本庁舎・第二庁舎では各職員が防火管理者になっている。BCP（業務継続計画）は、平成25年に発行し、平成30年に計画の一部を変更した。コンピュータシステムは本庁舎

のサーバー群に置かれているが住民生活に与える影響が大きくバックアップの観点からも対応を考えたい。また、自家発電設備は本庁舎・第二庁舎ともに設置はないが、災害対策本部が設置される場所にはなくては困るので、今後は前向きに設置を考えていく。

※「事業所（本町役場及び関係団体等）における熱中症対策の取り組み強化について」も質問した。

0歳～2歳児の保育料無償化を
野原和夫



町長 在宅で子育てをしている家庭との均衡等から無償化は難しい

町長 町長の施政方針では、子育て支援の推進、定住化支援、学校教育の充実等の子育てに関する施策を打ち出している。0歳～2歳児の保育料無償化を新たな施策として加えることはできないか伺う。

答 検討したが、保育園等を利用せず、在宅で子育てをしている家庭との均衡等から、無償化は難しいと考えている。

問 地域活動について。地域活動の担い手は行政が主体であり、相談、要望があれば、積極的に支援させていただく。

答 まちづくりについて。「コンパクト＋ネットワーク」型のまちづくりを進めていく必要がある。



国立成育医療研究センター プレコンノート

女性の健康管理「プレコンケア」の推進を
小島利枝



町長 国や県の動向を注視し、性を含む自身の健康意識が高まるよう、啓発に取り組んでいく

※プレコンケアとは、プレコンセプションケアの略で、プレは前、コンセプションは受精で、妊娠前からの健康管理を意味する。若い人たちが将来のライフプランを考えて、日々の生活や健康と向き合う取り組み。

問 きっかけづくりの一つとして、プレコンケアノートの活用を。

答 若者が集まるイベント等で啓発を行いたいと考えている。



身近なSDGsの取り組み「住民参画でペットボトルキャップの分別回収を」

問 キャップは単一素材で作られているためリサイクルに適し、分別回収することとCO2排出量の削減につなげる。分別回収を行うべきと考えるが。

答 環境負荷の低減に寄与するものと認識しているが、分別回収する場合、資源量に対し、収集運搬費等のコストの増加が見込まれる。

問 社会福祉協議会で行っているキャップ回収に、町も協力し、拡充する考えは。

答 福祉課、社協と協議し、農林環境課の資源物回収についても前向きに取り組んでいく。

5月17日（土）、ときがわ町文化センターにて議会報告会を開催し、18名参加のもと、令和7年度の町政運営の骨格となる予算について報告しました。

報告会では、当初予算における主要な柱と具体的な歳入・歳出についての説明と質疑応答を行い、その後3グループに分かれ「議員報酬について」をテーマに意見交換を実施しました。

この議会報告会は、町民が議会の活動や町政について理解を深め、意見を直接伝える貴重な機会となっており、町議会では、今回の報告会で出された意見等を今後の議会活動に活かし、より一層開かれた議会運営に努めてまいりたいと考えております。

〈アンケートの自由記載欄から〉

- ・テーマを決めないで意見交換したい。
- ・地産地消、学校給食をテーマにしてほしい。
- ・森林管理・里山保全をテーマにしてほしい。

・子どもまんなか社会をどう実現するかをテーマにしてほしい。

〈意見交換〉

テーマ「議員報酬について」（各分散会の要約）

- ・世間一般から見ると安いのでは。上げてもよい。
- ・物価高騰により、報酬の引き上げは必要。
- ・外国並みに報酬を下げる。日当制にした方がよいのでは。

・議員のなり手不足は報酬だけではなく。兼業をしながら議員活動がよい。

・議員報酬だけで食べていけないように上げた方がよい。

・定数8にし、町の規模にあった議員報酬総額を分配すればいいのでは。

・働きながら議員活動ができる環境を整えるべき。

・報酬引き上げ反対。今なら下げるべき。

・議員の魅力がないのでは。報酬は上げるべき。



〈その他意見〉

・女性の議員が半数になっ

てほしい。

・若い人がなる場合、他の仕事を掛け持ちすることが前提で、立候補できる人は限られている。

議員報酬については、議会として協議した結果、議員の報酬等の額について審議する機関であるときがわ町特別職等報酬審議会の開催を求める要望書を町長へ提出しました。

令和7年第2回定例会 審議した議案と各議員の賛否

※「○」は賛成、「×」は反対、「－」は議長、「討」は討論

議案番号	議案名	畑豊	杉田健司	長島金作	小島利枝	田中紀吉	山中博子	前田栄	小宮正	岩田鑑郎	野原和夫	神山俊	審議結果
報告第1号	令和6年度一般会計繰越明許費繰越計算書の報告	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	報告
議案第25号	専決処分の承認を求めること（税条例の一部改正）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第26号	専決処分の承認を求めること（国民健康保険条例の一部改正）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第27号	専決処分の承認を求めること（令和6年度浄化槽事業会計補正予算（第5号））	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第28号	水道事業の布設工事監督者及び水道技術管理者に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第29号	財産の取得（情報系パソコン等購入）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第30号	財産の取得（食器洗浄機・棚昇降式消毒保管機購入）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第31号	財産の取得（気化熱冷風機購入）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第32号	文化センター照明LED化工事請負契約の締結	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第33号	体育センター照明LED化工事請負契約の締結	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第34号	令和7年度一般会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第35号	令和7年度介護保険特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

※読みやすくするため、議案件名を一部省略しています。

委員会調査事項

議会改革の取組みについて

議会運営委員会

地方分権の機運が高まり、執行機関の権限も大きくなっている中、地方議会もその役割である「監視機能」の強化として、議会の機能強化や透明性の向上に努めるべきと考える。

よって、町政に対する監視機能の充実及び議会議員のなり手不足対策等について調査・研究する。

公共施設の統廃合について

文教厚生常任委員会

公共施設等の利用需要が変化していくことが予想される中、今後の施設の統廃合、再編等を実施するにあたり、町民のくらしや地域の実態、将来を見据え、すすめるべきであると考えます。

よって、町民のニーズにあった公共施設、学校施設の実現に向け、調査・研究する。

地域コミュニティの再編について（小規模多機能自治）

総務産業建設常任委員会

地域を取り巻く環境が大きく変化している中、これからの時代に即した地域の

まとめについて、改めて検討していく時期にきている。

今後、地域コミュニティの果たすべき役割は大きく「地域コミュニティの再編（小規模多機能自治）」の実現に向け、調査・研究する。

委員会調査ってなに？

議会の権能強化と行政の複雑化、専門化に即応するために議会に常任委員会を設置し、詳細な調査・研究を行っています。調査結果については、本会議で報告しています。



みかんちゃん

議会の動き

4月



ときこのちゃん

16日 議会報編集委員会
14日 議会報編集委員会
9日 議会運営委員会
総務産業建設常任委員会

5月

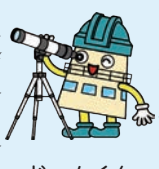


大野くん

12日 議会運営委員会
総務産業建設常任委員会

28日 文教厚生常任委員会
17日 議会議員全員協議会
議会報告会
議会運営委員会

6月



ドームくん

3日 第2回定例会開会（本会議 3日、4日、6日）
4日 議会報編集委員会
5日 議会議員全員協議会
17日 議会報編集委員会

編集後記

ときがわ町議会は、議員定数11名で、改選後、3年超経過しました。

我々議員は、町の将来、地域経済の発展、子ども達への教育充実、人口減少対策等、町政運営に関する事項を審議してきました。

審議を行う中で、町の発展のため、町民のため、議員一丸となり議論を尽くしてきました。任期も残すところわずかとなりましたが、議員としての職責を全うしたいと考えております。

その中で、10月には、町制施行20周年記念事業として、中学生議会の開催を予定しています。将来を担う若者の素直な声を聞くことで、より良いまちづくりに繋げるとともに、中学生が政治に関心を持っていただけることを願うばかりです。

議会報編集委員会

委員長 杉田 健司
副委員長 小島 利枝

前田 栄
小宮 正
野原 和夫

この議会だよりは、議員の自主編集で発行しています。

防災行政無線テレホンサービス（無料）
Tel 080-0800-8432（携帯電話からも可）

